

株主さま対象「施設見学会」を開催

当社では、株主の皆さまを対象にした施設見学会を平成17年3月から開催しており、この9月に22回目を迎えました。今回は技術研究所、ガスエネルギー館、地域冷暖房施設(ミッドランドスクエア内)、体感型ショールームのリベナス今池、リベナス岐阜などからなる4つのコースで実施し、約90名の株主さまにご参加いただきました。株主さまからは、「技術研究所での研究内容を聞き、多くの課題に取り組んでいる事がわかった。」「子供と一緒にガスエネルギー館見学をはじめ、工作教室や映画鑑賞などを体験して楽しかった。」「燃料電池自動車MIRAIに試乗できて有意義であった。」などのご感想や、エネファームの発電の仕組みや研究開発についての今後の取り組みなど、様々なご質問をいただきました。

日時 9月8日(火)、12(土)、13日(日)、17日(木)の計4日

主催 東邦ガス

実施コースの内容

- 8日(火):リベナス今池～地域冷暖房施設(ミッドランドスクエア内)
- 12日(土):リベナス岐阜
- 13日(日):ガスエネルギー館
- 17日(木):技術研究所

今回は、当社の研究開発部門である技術研究所で開催した、施設見学会の様子をご紹介します。

I. 技術開発の概要についてご説明

技術研究所内のホールにて、参加者の皆さんに技術開発の概要説明などをお聞きいただきました。



技術研究所ソリューションセンター水野所長より、参加者の皆さんにご挨拶をいたしました。



映像をご覧いただきながら、技術開発の取り組み事例についてご紹介をいたしました。

II. 技術研究所構内をご見学

技術研究所の各施設において、研究開発した成果を各研究員からご説明させていただき、実物のガス機器やパネルをご覧いただきました。

実際に見学でご覧いただきました、おもな機器等をご紹介します。

業務用厨房機器「涼厨」(回転釜)



涼しく快適な厨房を実現するために、室内への放射熱を抑えたガス機器です。学校・病院の給食や外食チェーン店などにご利用いただけます。

GHP(ガスヒートポンプ)



電力消費量を削減し、環境にもやさしい空調システムです。商業・医療・教育施設などで広く利用されています。

スマートエネルギーhaus



環境性と快適性を両立した暮らしの実現に向けて、燃料電池・太陽電池・蓄電池の3電池を連携して制御する技術などの実証を行う住宅です。

工業炉



省エネ性に優れた高効率バーナーです。お客様設備の省エネルギーを実現します。熱処理工場などで活躍しています。

燃料電池自動車「MIRAI」

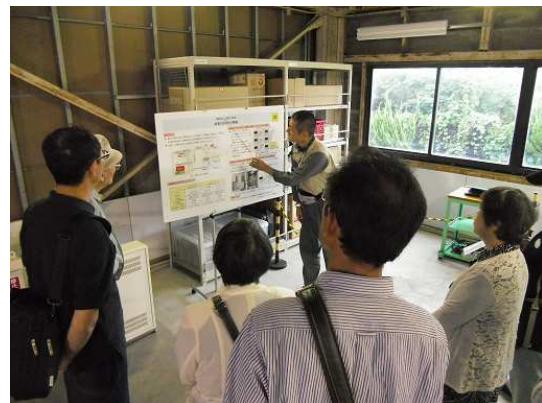


環境にやさしく長距離走行が可能な次世代自動車です。

技術研究所構内でのご見学の様子をご紹介します。



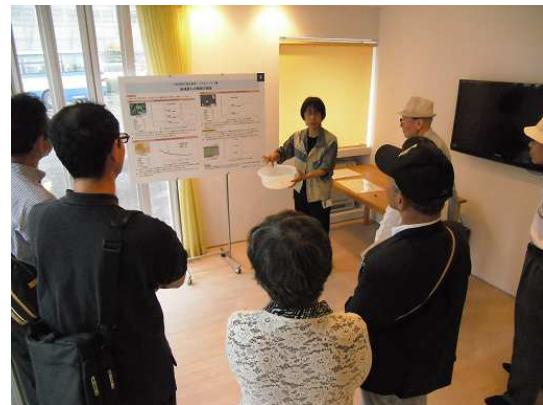
業務用厨房機器「涼厨」の開発について、パネルでご説明し、実機により熱の伝わり方をご体感いただきました。



GHP(ガスヒートポンプ)の停電時対応や遠隔監視についてご説明し、実機を使った実演をご覧いただきました。



エネルギー有効活用の実証住宅「アスパラガスハウス」内で、モニター画面を使いながら 実証実験の結果をご覧いただきました。



分析技術について、給湯器に関する事例を中心に、パネルを用いてご紹介しました。

III. 燃料電池自動車「MIRAI」の試乗体験

水素と酸素の化学反応により発電した電気エネルギーで走行する燃料電池自動車「MIRAI」を試乗体験していただきました。



燃料電池自動車や水素ステーションの仕組みや特徴についてご説明し、ご理解いただきました。



「MIRAI」に試乗後、排気排水管から水しか出いでないことをご確認いただきました。

今後も、株主さまに当社の事業活動へのご理解を一層深めていただくとともに、ご満足いただける施設見学会を開催していく予定です。より多くの株主さまのご応募をお待ちしております。